日にかけ宗谷岬まで歩きます」の回答あり。この応対でここに立ち止って 15 分位語り合う。「私も香川県出身で現在は神奈川県に住んでいます。6 月 15 日から歩きに来ています。本日は新函館北斗駅から歩きかけ、函館に向かっています」と。名刺交換し、その後も鉄道について語り合う。高野光生さんという 73 歳の方だった。A5 伴のチラシには自己紹介と北海道ウォーキングの日程が記載されていた。2015 年 5 月 16 日、上越タイムズ紙には「北国街道を一人歩き」の記事が掲載されていた。いい友と出会ったものだ。沿道を通りかかった人に記念写真(12 時 26 分)を取ってもらう。この方が偶然にも、みどり生命のお客様だったのにはビックリ。高野さんに「食事でも」と誘うが、「先を急いでいる」とのことで別れる。





高野氏との出会い





花水木

少し先に偶然にも、当社の主力商品と同じ発音の"花水木"というラーメン屋がある。 12 時 30 分だったので入る。ここで 20 分位休息。13 時 4 分、北洋銀行がある。赤い屋根が印象的な桔梗駅には 13 時 7 分到着。近くには函館錬成会があった。13 時 20 分、長万部行きのバスと対面する。13 時 24 分、函館ベルコ会館前を通る。13 時 27 分、南桔梗バス停前に到着。13 時 38 分、函館市立桔梗小学校前を通過。13 時 47 分、ピングナンバーの松と対面。13 時 50 分、比遅里神社の境内に百年記念の碑(ブルーの松ナンバー1)があった。13 時 59 分、函館山 8 km、函館 6 km地点に到達。14 時 23 分、丸亀製麺があった。14 時 36 分、ヤマダ電機とコジマ電機の看板が見えて来る。コジマ電機前が五稜郭駅(14 時 35 分)であった。コジマ電機があるビールにはビックカメラも入っていた。15 時、函館 2 km、函館 4 kmの道路標識前を通過。近くに函館万代郵便局があった。15 時 29 分、函館駅に到

着。函館駅を背景に記念写真を撮ってもらう。これで 9 日間かけて歩いた「小樽~函館までの $252.5\,\mathrm{k}\,\mathrm{m}$ 」が達成できる。感激で一杯だった。熊本地震がなければ、"日本縦断の旅"が完了したのだが。誠に残念。本日の歩きの営業キロは $17.9\,\mathrm{k}\,\mathrm{m}$ 、万歩計は $36,218\,$ 歩だった。





桔梗駅

百年記念碑の松





五稜郭駅

函館駅への路





函館駅

家内に連絡したところ、少し前に東横イン函館前朝市に到着とのことであった。駅に立ち寄って明日の定期観光バスのパンフレットを頂く。家内と 15 時 50 分頃、ホテルロビーで合流。部屋は昨夜の隣の 1006 号室であった。一服して、近くの食堂で 3 色丼を頂く。この食堂には 3 夜通うことになる。本日は、思い出に残るウォーキングとなろう。

第12節 11日目:6月25日(土) 雨/曇り





※定期観光バス、函館が入った磁石

平成 28 年 6 月 25 日(土)、家内と一緒に定期観光バス(北都交通)にて「見どころ満足ー日コース」を楽しむ。函館駅前バスターミナルを 10 時に出発し、旧函館区公会堂を見学後、元町散策、函館山、五稜郭タワー、トラアピスチヌ修道院、そして函館牛乳を見学して、16 時函館駅前バスターミナルに到着するというコースである。昼食は函館山のレストラン。本日は雨天のためケーブルカーが運休のため、お土産に「16 HAKODATE」と記した磁石を頂戴する。



※旧函館区公会堂



元町散策



函館山





※函館山レストラン(四季海鮮:旬花)、レストラン屋上



※五稜郭タワーから見た五稜郭公園



※トラピスチヌ修道院





※函館牛乳

バスガイドの藤倉さんのお蔭で楽しい一日を送ることができた。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

第13節 12日目:6月26日(日) 曇り

平成 28 年 6 月 26 日(日)、4 時半に起床し、函館の朝の風景を楽しむ。東横イン函館駅前朝市で

朝食を済ませる。本日は函館マラソンがあり、朝食時にも長蛇の列ができていた。8 時 20 分頃チェックアウトし、スーパー北斗 5 号(函館 8 時 54 分発)で札幌まで移動。札幌駅で途中下車し、東横イン札幌北口に荷物を預けた後、小樽に移動する。ホームの奥にある石原裕次郎の前で家内に記念写真を撮ってもらう。





摩周丸 朝市場



函館駅



小樽駅

そして、小樽運河を散策後、途中運河プラザで立ち寄り小休止し、16 時過ぎ三角市場(滝波食堂)に立ち寄り三色丼等を頂く。(小樽運河や三角市場は既に6月15日から6月16日にかけ、下見している。)三色丼は昨夜ホテルの近くの食堂でも頂いたが。新鮮な食材でとても美味しかった。その後快速で札幌まで移動し、東横イン札幌泊



※小樽運河



※手宮線跡地



※運河プラザ、三色丼

第14節 13日目:6月27日(月) 晴れ

12 泊 13 日の最終日(平成 28 年 6 月 27 日(月))は、家内と一緒に札幌市内観光。健康のため、4 時半位から 1 時間位、早朝の札幌市内の風景をジョギングしながら楽しむ。札幌の町は、小樽と同様、2 年前にウォーキングで訪れたこともあり、多少親しみを感じた。シャワーを浴び、東横インで朝食を済ませ、荷物を宅急便で送り、ホテルを 9 時前にチェックアウト。







本日の観光は、札幌路面電車乗り以外は2年前と同じルートで臨む。すなわち、札幌時計台、大通公園、道庁旧本庁舎(赤レンガ)の散策。時計台訪問は3回目であるが、これまで一度も時計台の中には入館していない。しかし、今回時間帯がうまくあい、しかも運よく9時15分前に入館したため、振り子を巻きあげるシーンに対面できラッキーであった。



※大通公園、道庁旧本庁舎

加えて、本日は 13 日の旅行期間中で最も天候に恵まれた。それ故、これまでの少し肌寒さとは一転。むしろ日影の方が有難たかった。大通公園のソフトクリームは、最高に美味しく感じた。鳩が餌を求めてやってきた。そして、札幌路面電車(運賃 170 円)で、西 4 丁目を起点に約 40 分の所要時間を要し時計回り(外回り)で、札幌市内の主要地域を1周する。すすきの、札幌もいわ山へのロープウエイ入口などの駅があった。仕上げは、札幌駅北口にある味の時計台(サッポロこだわりラーメン)で昼食。そして、お土産を購入し、快速で新千歳空港へ。



※札幌路面電車路線



※ロープ入口近郊、路面電車、味の時計台

今回の旅 13 日間は天気には余り恵まれなかったが、当初の通り、ケガや病気することなく、また物もロストすることなく、無事小樽から函館までの営業キロ 252.5kmが踏破できる。また、家内と函館、小樽、札幌と観光でき言葉なし。加えて、乗り鉄となったが、長万部~洞爺~伊達紋別~東室蘭~登別~苫小牧~南千歳~北広島~札幌と今回の歩いたコースを合体すると道南地方を 1 周できとてもよかった。天や神そしてお世話になった関係各位に感謝あるのみ。旅はいいものですね。完



※札幌駅、新千歳空港